

常務理事会

(第52事業年度・第8回

平成29年11月21日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 倫理委員会からの答申『国際会計士倫理基準審議会 (IESBA) 公開草案「勧誘の申出及び受入れに関する倫理規程の改訂案」に対するコメント』に関する件

平成29年9月8日付けで国際会計士倫理基準審議会 (IESBA) から公表された「勧誘の申出及び受入れに関する倫理規程の改訂案」に対する意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 「会計・監査ジャーナル」の電子書籍化に関する件

会員の利便性向上の観点から、会員マイページ上で「会計・監査ジャーナル」の電子書籍版を提供する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

このほかの主な審議・報告事項は次のとおりです。

○制度・法規担当副会長からの意見具申『「企業内容等の開示に関する内閣府令」等の改正案に対する意見』に関する件

○中小企業施策調査会からの答申『中小企業施策調査会研究報告「「経営者保証に関するガイドライン」における公認会計士等が実施する合意された手続に関する手続等及び関連する書面の文例』」に関する件

○非営利法人委員会からの意見具申「NPO法人会計基準のQ&Aの改正に関する公開草案に対する意見」に関する件

○公会計委員会からの答申『国際会計基準審議会公開草案第62号「金融商品」に対するコメント』に関する件

○経営研究調査会研究報告第59号「長期的視点に立った投資家行動に有用な企業報告～非財務情報に焦点を当てた検討～」要旨の英訳公表に関する件

理事会

(第52事業年度・第8回

平成29年11月22日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

関根会長から、監査報告書の透明化等の公認会計士監査の強化、日本公認会計士協会のSDGsへの取組等の多様な領域での会計インフラへの貢献、平成29年公認会計士試験の結果、「会計・監査ジャーナル」の電子化、国際会議への出席、講演・会務報告の実施、平成29年秋の叙勲・褒章受章者等について、会則第95条に基づく報告があり、協議を行った。

II 審議事項

1. 総務委員会からの意見具申「実務補習規程等の一部変更」に関する件

平成29年10月20日開催の理事会において実務補習規程等の一部変更要綱案が承認されたことを受け、実務補習の修了要件の明文化、実務補習単位の減免に係る申請書の提出期間を定める規定の新設及び実務補習科目として認定された研修会等の単位の取扱いの明文

化を行う旨の提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

III 報告事項

1. IFAC-理事会ニューヨーク会議報告に関する件
2. IFAC-国際会計士倫理基準審議会 (IESBA) ニューヨーク会議報告に関する件
3. IFAC-国際公会計基準審議会 (IPSASB) トロント会議報告に関する件
4. 国際評価基準審議会 (IVSC) 年次総会報告に関する件

平成29年9月7日及び8日にニューヨークで開催されたIFACの理事会、9月19日から22日にかけて同地で開催されたIFAC-国際会計士倫理基準審議会 (IESBA)、同日にカナダのトロントで開催されたIFAC-国際公会計基準審議会 (IPSASB) 及び10月2日から4日にかけてメキシコシティで開催された国際評価基準審議会 (IVSC) 年次総会についてそれぞれ報告があった。

このほかの主な報告事項は次のとおりです。

○「SDGsと経済発展ーグローバルなビジネス環境への対応ー」セミナーの開催に関する件

○企業会計審議会監査部会の会議報告に関する件

○期末監査期間の確保に向けた取組及び「期末監査期間等に関する調査」の分析結果に関する件

○本会予算執行状況に関する件

以上

(総務本部長 清水正美)